

6

楽しくソーイング

年 組 番		点
名前		

1 つぎの文の () にあてはまることばを、下の の中から選び、その記号を記入しましょう。 [知・理] (5点×6)

わたしたちは、これまでに () や () で布をぬえるようになりました。身近にある布でつくられた物は、使う目的によって、(), (), () もさまざまです。() を生かし、家族やわたしたちの生活に役立つ物をつくると、生活も楽しくなります。

ア 形や大きさ	イ つくり方
ウ 手ぬい	エ 布の種類
オ ミシンぬい	カ 布のよさ

2 下の図はナップザックの製作計画表です。この図を見て、製作を進める手順を考え、() に番号を記入しましょう。 [技] (5点×5)

製作計画表	
作品名 ナップザック	できあがり図 
つくるめあて 自転車に乗るときに背負えるナップザックをつくる。	
くふうするところ 背負いやすい大きさにする。長く使いたいので、じょうぶにつくる。	
つくり方の順序	
()	わきをぬう。
()	大きさを決める。
()	ひもをつける。
()	布をたつ。
()	出し入れ口をぬう。
(3)	しるしをつける。
(7)	しあげる。

3 ふくろの正しいぬい方のポイントについて説明している文です。2つの文のうち、正しい文に○をつけましょう。 [技] (5点×5)

- () 布がずれないように、まち針でとめてミシンでぬう。
- () 布がずれないように、しつけ糸で仮にぬい合わせる。
- () ぬい始めやぬい終わりは、じょうぶにぬうために返しぬいでぬう。
- () ぬうときはしつけ糸でじょうぶにぬう。
- () わきをぬうときは、布を外表にして二つに折ってぬう。
- () わきをぬうときは、布を中表にして二つに折ってぬう。
- () 平ひもをつける部分は、返しぬいなどをしてじょうぶにぬう。
- () 平ひもをつける部分は、直線ぬいをして、返しぬいはしない。
- () 布をたつときは、ぬいしろを加えた大きさにたつ。
- () 布をたつときは、できあがりの大きさにたつ。

4 これから、布を使って生活に役立ったり、楽しんだりする物をつくりたいと思います。

①どんな物をつくりたいですか。 [関・意・態] (10点)

②これまで学習したことを生かし、どのようなくふうをしたいですか。 [創・工] (10点)